

無限
海の未知を科学する

がどこにある



宮崎大学 農学部

海洋生物環境学科

Department of Marine Biology and Environmental Sciences

海洋生物環境学科での学び

海洋生物環境学科とは？

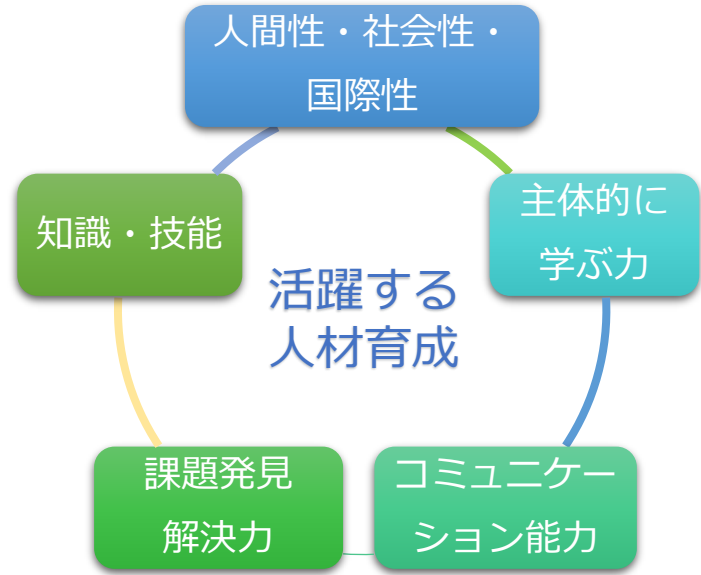
海洋は地球の環境を和らげ、生物資源に満ちています。このような水圏環境について深く学び、生物の多様性と利活用を理解・修得することによって、広く人類の未来について思索し、地域ばかりなく、国際社会に通用する教育・研究を行うための学科です。

どのような**学び**をするのか？

1-2年次に基礎を学び、3-4年次に研究室に所属し専門的な応用力を身に付けます。

- 3-4年次：応用
- 1-2年次：基礎

どのような**授業**があるの？



フィールドで学ぶ



1年次や2年次に温暖な宮崎の海で、海や生物にふれる授業があります。

船で学ぶ



5泊6日で船に乗り、海洋環境や漁業について体験をとおして学びます。

現場で学ぶ



養殖施設などを体験し、水産に関わる現場を肌で感じ、将来に役立てます。

ここでしか学べない授業

水族館学
マリンダイビング論
サンゴ礁学
マリンバイオテクノロジー
海洋生物分類学
水族病原微生物学
水域生物生理学
海洋生物遺伝学 など

海洋生物環境学科での研究と資格

教員と特色ある研究

海洋生物環境学分野


<p>サンゴ研究室</p>  <p>深見 裕伸 教授</p> <p>サンゴの分類・系統と地球環境との関わり</p>	<p>Marine microbiology</p>  <p>ウルバンチク ヘンリック 准教授</p> <p>ビブリオ属細菌の系統分類学の研究</p>	<p>沿岸生態学研究室</p>  <p>村瀬 敦宣 准教授</p> <p>沿岸性魚類の分類/行動/群集生態学と教育利用</p>	<p>行動・生態学研究室</p>  <p>和田 葉子 助教</p> <p>貝類の行動生態および分泌物の環境への影響</p>
---	--	--	--

海洋生物環境学分野

<p>魚類感染症学研究室</p>  <p>吉田 照豊 教授</p> <p>魚病対策になるワクチンなどを研究開発</p>	<p>水圏生物生理学研究室</p>  <p>内田 勝久 教授</p> <p>魚類の環境適応、成長や繁殖のしくみとその応用</p>	<p>水族分子生理学研究室</p>  <p>宮西 弘 助教</p> <p>魚類の環境適応・生理機構の解明から革新的養殖法の開発</p>	<p>水族病原微生物学研究室</p>  <p>西木 一生 助教</p> <p>魚病の診断方法とワクチン開発、薬剤耐性の研究</p>
---	---	--	--

海洋生物化学分野

<p>マリンバイオサイエンス研究室</p>  <p>林 雅弘 教授</p> <p>未知のマリンバイオ資源の探索とその高度利用</p>	<p>水産食品分析学研究室</p>  <p>田中 竜介 教授</p> <p>水産食品に含まれる化学成分の分析方法の開発</p>	<p>水産増殖学研究室</p>  <p>長野 直樹 教授</p> <p>魚類の完全養殖技術開発に関わる諸問題の解決</p>	<p>海洋環境微生物学研究室</p>  <p>田岡 洋介 准教授</p> <p>海洋微生物の生態研究と有用微生物の利用</p>
---	---	---	---

<p>海洋資源創薬研究室</p>  <p>林 康広 准教授</p> <p>海洋資源より新規薬剤および有効成分の探索</p>	 <p>海洋微生物ラビリンチュラが大量に作り出す油脂がバイオジェット燃料として利用されます。</p>	 <p>宮崎県延岡市島浦島の大サンゴ群集です。保全活動やサンゴを食べるオニヒトデの駆除も行います。</p>	 <p>二ホンウナギの卵です。激減する二ホンウナギを増やす技術開発を行っています。</p>
---	---	---	--

どのような資格がとれるのか？

関連科目を履修した卒業生には、下記の表に示すような資格や受験資格が付与されます。

- 高等学校教諭 一種免許状(水産および理科)
- 学芸員
- 食品衛生管理者
- 食品衛生監視員
- ▲ 潜水士

※○：必要な単位を取得して得られる資格

※▲：受験に有利になる資格(取得のための関連授業を設けている)

研究や学科に興味を持った方、もっと詳しく知りたい方は、海洋生物環境学科のWEBサイト (<https://www.miyazaki-u.ac.jp/fishery/>) をチェックしてみてください！
Twitterやfacebookもあります。次頁のQRコードからもアクセスできます。

海洋生物環境学科への入試と卒業後の進路

卒業生の進路とは？

就職（官公庁・公共機関）

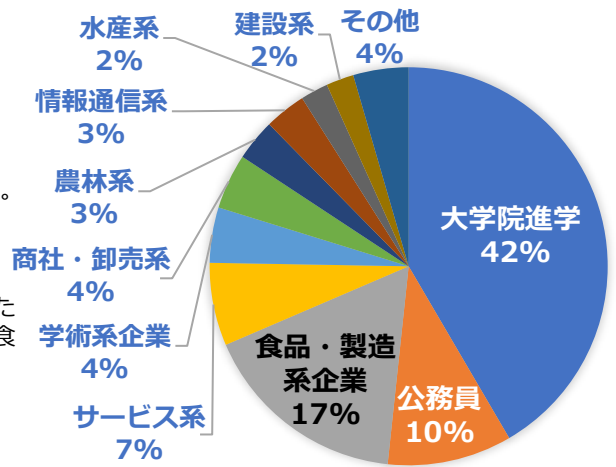
水産庁・文部科学省・宮崎県庁・長崎県庁・熊本県庁・福岡県庁・愛媛県庁・大阪府庁・徳島県庁・沖縄美ら海水族館・アクアマリンふくしま・下関水族館・鹿児島水族館・しまね海遊館など。

就職（一般企業）

日本水産・マルハニチロ・極洋・麒麟ビール・明治製菓・日本たばこ産業・大塚製菓・エーザイ・協和発酵・伊藤忠食品・日本食研・日新丸紅飼料・フィード・ワン株式会社など。

進学

宮崎大学大学院農学研究科・東京大学大学院・東京大学海洋研究所・北海道大学大学院・東京海洋大学大学院・筑波大学大学院・東京工業大学生命理工学院生命理工学系・鹿児島大学大学院連合農学研究科・九州大学大学院など。



* R1-R3年度卒業生の集計

宮崎大学は「**本当に就職に強い大学ランキング**」で**全国8位、九州1位**の実績があります！（2021年卒業生実績）

海洋生物環境学科の入試は？

**総合型選抜
入試
定員2名**

* 共通テストは課さない

**学校推薦型
選抜入試
定員2名**

* 高等学校の水産系、海洋系、総合系あるいはこれらに準ずる学科で水産・海洋系の科目を25単位以上履修が必要

**一般選抜
前期日程
定員18名**

* 共通テストおよび個別試験を課す
* 総合型選抜または学校推薦型選抜入試を受けて、一般選抜を受験することは可能です。

**一般選抜
後期日程
定員11名**

* 入試に関しては必ず最新の募集要項をご確認ください。
* 詳しい情報は、**宮崎大学農学部HP**にある「**入試情報**」をご覧ください。

宮崎大学 農学部

海洋生物環境学科

問い合わせ

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

TEL: 0985-58-3834

(教務・学生支援係)

海洋生物環境学科
webサイト

公式Twitter

公式Facebook

